



Show your spirit of mutual help
for an inclusive society

INCLUSIVE HUB SHONAN のご紹介

みんなで手をつなごう

どんな隔たりも垣根もいらない

知ろう・理解しよう

そして、助け合おう

そこによい社会と感動が生まれる



(一社) INCLUSIVE HUB SHONAN
一般社団法人 インクルーシブハブショウナン

平塚市八重咲町25-2 LSY42(株式会社 湘南ジャーナル社内) 連絡先:090-6474-6478/0463-79-9407(湘南ジャーナル社 定成)



(株)湘南ベルマーレ
代表取締役
坂本 紘司



INCLUSIVE HUB SHONAN 代表理事
(株)湘南ベルマーレ
PR部 部長・地域連携部
渋谷 剛

私たち湘南ベルマーレのクラブミッションは「夢づくり 人づくり」です。世代と地域をつなぐクラブとして、チャレンジする人の成長を支え、夢と感動を提供する。

それを実現するために湘南ベルマーレはホームタウン内(9市11町)でさまざまなホームタウン活動をしてきました。コロナ禍前の2019年には多くの方々の協力のもと年間2,535回の活動を行うことができました。

そして今回今まで取り組んでくることのできなかった共生社会の推進に挑戦します。平塚市内には4校の特別支援学校があります。教育現場での課題に対してクラブがハブとなり多くの方々を手を取り合い課題に向き合っていきます。クラブだけでは大きなチカラはありませんが、クラブにはここまで一緒に歩み、支えていただいたたくさんのサポーター・地域の皆さん、パートナーの方々がいらっしゃいます。その皆さんと共に学び、同じ想いを抱き、行動に移すことができればこの地域はもっと優しくみんなが住みやすい地域になるはずです。

この地域、そしてみんなの「たのしめてるか。」の実現ために。



INCLUSIVE HUB SHONAN 代表理事
(株)湘南ジャーナル社 代表取締役
定成 幸代

湘南地域に根差したメディアとして、平塚市にある神奈川県立特別支援学校のコミュニティ・スクール委員に選ばれ4年、特別支援学校特有の課題を目の当たりにしてきました。その課題解決には、地域社会における共生社会実現への持続的・多面的協働活動、そしてそのスケール化が必要だと実感し、地域のヒーローであり地域社会貢献を大切に湘南ベルマーレに協力をお願いしたことがこのプログラムのきっかけです。湘南ベルマーレと学校の有意義な協働活動も数年にわたり、これからは、湘南ベルマーレと地域の皆さんと共に協働し、共生社会の推進を実現させる「INCLUSIVE HUB SHONAN」プログラムを開始します。

誰しもお手伝いが必要です。

私たちにできるお手伝いをお手伝いが必要な人々や場所へ。

誰しも個性と独自の力があります。

それを発揮し、さまざまな人のさまざまな負荷の軽減を。

そんな気持ちと共に、皆さんと優しい社会づくりをしていけたらと願っております。

INCLUSIVE HUB SHONAN

(呼称インクルハブ)とは

湘南地域で活動する湘南ベルマーレを旗振り役とし、
企業や団体・自治体などのあらゆる組織が垣根を取り払い、
手を取り合って面となり、
共生社会実現のためのさまざまな課題にチャレンジし、
情報発信をする地域連携組織です。

[発 起 人]

株式会社湘南ベルマーレ / 株式会社湘南ジャーナル社

平塚市内特別支援学校4校

(平塚盲学校・平塚ろう学校・平塚支援学校・湘南支援学校)

横浜国立大学 渡部匡隆 教授

横浜国立大学 中戸川伸一 教授 (前職:平塚ろう学校校長)

[私たちの活動]

1

神奈川県立特別支援学校と連携し、教育現場の課題・
学校地域における関連課題・子どもたちの教育課題や日常に寄り添い、
課題解決に向けた提案や実際の支援を行う。

2

障害や障害福祉に対する理解を深め、
共生社会推進の啓蒙活動やイベント等を実施する。

3

偏見や差別のない地域づくりを目指し、
様々な学びの機会を創出する。

特別支援学校の

特別支援学校と

特別支援学校の

教育現場

地域社会

生徒たち

の課題に対して、

「地域」という単位で挑戦します！

私たちは、平塚市にある神奈川県立特別支援学校のコミュニティ・スクール制度における学校運営協議会を通して、障害を抱える支援の必要な子どもたちの教育現場に参加してきました。平塚地域は、神奈川県でも唯一あらゆる障害の受け皿となる4つの特別支援学校があり、共生社会推進のモデルになるべき地域です。私たちは、この4校と地域と連携し、インクルハブとして共生社会推進活動の第1フェーズをスタートします。

課題



教育現場

- ・地域との接点が少ないことによるアピール力の弱さ
- ・所轄する自治体が異なることによる支援の違い
- ・教員の子どもたちに対する専門性の高い支援と学校ビジョンの達成
- ・切れ目のないサステナブル支援



地域社会

- ・障害に関する認知/理解の低さ
- ・支援教育の現場と地域社会との関係を深める機会の少なさ
- ・バリアフリー環境の整備と安全対策
- ・地域の共生社会推進協働、活動のスケール化、見える化、日常化



生徒たち

- ・一人ひとりの状況が異なることによる発信力の弱さ
- ・社会経験、余暇活動、進路など社会との接続の機会の得られにくさ
- ・生活の質の向上とレジリエンスある心の育み

INCLUSIVE HUB SHONANと湘南ベルマーレを中心に
職業・団体・立場などの垣根を超え
地域企業・団体・人々が手を取り合い、
共生社会推進ムーブメントを創っていきます！

挑戦・活動イメージ

INCLUSIVE HUB SHONANと特別支援学校との協働活動

各学校の地域連携担当教員や進路担当教員とインクルハブのコーディネーターが連携し、各課題ごとにインクルハブ各委員会にて協議し、課題の解決を図ります。

INCLUSIVE HUB SHONAN 企画活動

インクルハブ自主的活動として、湘南ベルマーレ主導のイベントを含む多くの活動カリキュラムを実施します。また、インクルハブメンバーは、人としての成長をこころがけ、持続的な学びを怠らず、共生社会の実現を「可視化」していきます。



特別支援学校

- 平塚支援学校
- 平塚ろう学校
- 平塚盲学校
- 湘南支援学校

INCLUSIVE HUB SHONAN 活動カリキュラム例(提案)

学校支援・学校協働活動

各分野や学校ごとの支援要請をします

- ① 教材提供
- ② 講師派遣
- ③ 就職支援
- ④ 防災協力
- ⑤ 部活動支援

各専門委員会主導の講習会

- ① ベルマーレスタッフや選手と障害を学ぶ・座学
- ② 支援の必要な子どもたちの進路とコミュニケーション
- ③ 世界のインクルーシブ社会・日本との違い
- ④ 平塚のディスカッション

障害者情報のポータル相談窓口

- ① 福祉施設情報
- ② 進学情報
- ③ 支援情報
- ④ 医療情報
- ⑤ 防災情報

地域トレンドづくり

- ① お手伝いしますよ
キーホルダー・ワッペン・シール等作成
- ② 湘南ベルマーレ手話啓蒙
- ③ 会員名簿・HPの作成・ベルマーレのサイト内
- ④ バナー権とリアルステッカー

イベント・障害児余暇活動

- ① 海岸ビーチクリーン
- ② みんなの楽しめているか。(ベルマーレ主導)
- ③ 水ってきもちいい・親子でプールを楽しもう
- ④ サッカー、サップ等スポーツ体験

情報発信と刊行物

- ① 共生社会白書
年間活動の報告と地域課題と提言
- ② 会員名簿と会社紹介の作成
- ③ 活動のプレスリリース
- ④ ローカルメディア記事掲載

湘南ベルマーレ主管事業 2023年間予定(案)

2023年6月

- 湘南ベルマーレ×KPMGコンサルティング
「緑と青のビーチクリーン
ー未来の地球と海のためにいまできることー」

2023年9月

- みんなの「たのしめているか。」in平塚
- 平塚ホームタウンデー 手話啓蒙活動
明治安田生命J1リーグ第26節
湘南ベルマーレ vs 鹿島アントラーズ
@レモンガススタジアム平塚

2023年12月

- 湘南ベルマーレ 平塚市内支援学校訪問授業

開催時期調整中

- 特別支援学校 ホームゲーム招待事業
- 特別支援学校 ホームゲームボランティア参加事業
- 平塚支援学校 馬入ふれあい公園訪問
- クラブと学ぶ 共生社会講習会

INCLUSIVE HUB SHONAN メンバーシップと活動について

メンバー種別	維持会費
賛助会	年会費一口 30万円/年(消費税を含む)
社団・財団法人メンバー	年会費一口 10万円/年(消費税を含む)
中小企業メンバー	年会費一口 10万円/年(消費税を含む)
アカデミーメンバー(大学、公的研究機関等)	年会費一口 5万円 共生社会白書・事業報告費用として
協力メンバー (経済団体・商店街組合等・自治会組織・地域メディア等)	年会費一口 5万円/年(消費税を含む)
個人メンバー・学校OG/OB・学校教員	年間費一口 2万円/年(消費税を含む)

※メンバー種別とは別に、活動スキームとして、運営幹部会、各委員会などのグループに分かれ効率的・効果的にさまざまな協働活動やカリキュラムを実行する。

※メンバー規約等詳細のリクエストは、下記へお問い合わせください。

ご連絡・お問い合わせ



<https://www.bellmare.co.jp/312076>